

人と暮らし  
環境に優しい  
福祉社会の実現

# ふくいろうふく

改装第35号

2008年11月18日発行

発行 福井県労働者福祉協議会  
福井市問屋町1丁目35番地  
電話 0776-21-5929  
編集 機関紙編集委員会  
発行人 吉田哲夫

本年は県美展の開催が  
間近ということもあって、  
出展数が少なくなりまし  
た。しかし、それだけに、  
漢字、かな、少字数、前  
衛書など質と共に、力の  
漲る作品が多く、見ごた  
えがありました。的確な

〔書道の部〕

今年度は、サムホール  
(サイズ)はがき二枚程  
度)から一〇〇号まで一  
〇九点が出品されました。  
作品は、油彩・水彩・ア  
クリル画・日本画・水墨  
画・パステル画など様々  
な表現材料や技法で、写  
実的なものから抽象的な  
ものまで個性豊かに表現  
されています。それぞれ  
の作品からは制作過程  
の工夫や苦勞、楽しさ、  
完成したときの喜びや充  
実感が感じ取られました。

各部門の講評

古典学習からの技量と前  
衛書の力強い感性が今回  
はきわだっているという  
印象でした。

〔写真の部〕

今年の美術展に応募が  
あった作品は、かなりす  
ばらしい作品が多いと感  
じます。写真の一番の使  
命は記録することですが、  
その時の「感性」というも  
のが、その力量、価値を  
いかに表すかが、表現の  
モチベーションになりま  
す。全国的な傾向であり  
ますが、女性の躍動はす  
ばらしいものがあり、上  
位の賞はほとんど女性が  
占めました。



〔絵画の部〕  
厚生労働大臣賞 倉内陽子



〔書道の部〕 厚生労働大臣賞 田畑多佳子



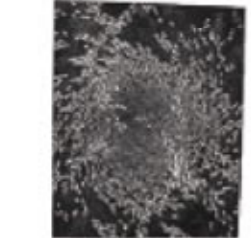
〔写真の部〕  
厚生労働大臣賞  
久保幸子



〔書道の部〕  
福井県知事賞  
高島啓照



〔写真の部〕  
福井県知事賞  
高木美栄子



〔絵画の部〕  
福井県知事賞 内藤 汎

## 力作が今年もズラリ!

### 第五十八回 福井県勤労者美術展

「あなたが描く創造の世界を！」をスローガンに、第五十八回福井県勤労者美術展が平成二十年九月二十五日(木)〜九月二十八日(日)までの四日間の日程で、福井県立美術館に於いて開催されました。作品は絵画・書道・写真の三部門で、総数二七六点。(絵画の部一〇九点、書道の部六五点、写真の部一〇二点)。出展作品は、各部門特有の多様な表現・色彩とともに感性あふれる力作揃いで、すばらしい展示会場になりました。来場者数は延一三五九名(前年より二〇七名増加)と多くの方々を鑑賞に訪れ、展示作品に魅了されていました。最終日の九月二十八日は、厚生労働大臣賞をはじめとする各賞の表彰が行われ、各受賞者及び各部門の講評は下表の通りです。

### 第五十八回 福井県勤労者美術展入賞者名

厚生労働大臣賞	倉内陽子	〔絵画の部〕	田畑多佳子	〔書道の部〕	久保幸子	〔写真の部〕
福井県知事賞	内藤 汎		高島啓照		高木美栄子	
福井県労働者福祉協議会会長賞	小堀 眞一		増谷 圭美		大橋 正子	
福井県労働者福祉協議会理事賞	橋川 洋一		増田 麻衣		林 多津子	
福井県市長会会長賞	上杉 嘉洋		田中 雄翠		白川 廣康	
福井県町村会会長賞	佐々木 洋一		山田 美鈴		黒澤 百合子	
北陸労働金庫理事長賞	石川 あや子		山形 月渚		古川 ゆきえ	
全労済福井県本部理事長賞	堀川 和代		佐藤 信子		吉田 佳雄	
福井県民生活協同組合理事長賞	清水 準一		佐野 智秋		坂井 佳代子	
福井県労働者信用基金協合理事長賞	堀川 千恵子		小林 美智代		徳橋 一樹	
福井県労働福祉会館理事長賞	岡崎 順子		江端 美代子		谷口 睦	
福井県勤労者旅行センター理事長賞	堀川 喜代子		伊藤 禮春		青山 睦	
福井県労働者旅行センター理事長賞	堀川 喜代子		高間 静恵		土田 武子	
福井県労働者旅行センター理事長賞	堀川 喜代子		長谷川 秋佳			
日本労働組合総連合会福井県連合会会長賞	堀川 喜代子					

# 全労済からのお知らせ

## がんを予防する生活習慣

12月の保健師・ワンポイントアドバイス

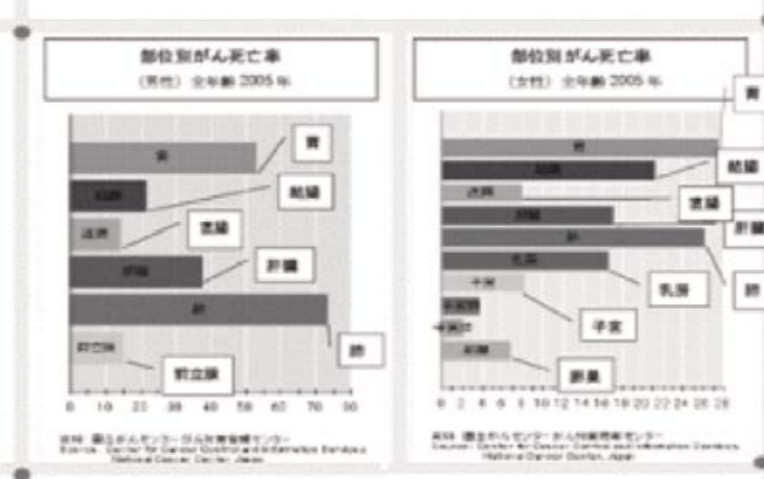


がんになる成人の割合は、男性は2人に1人、女性は3人に1人と、急速に増えています。もし、自分なら…

がんの死亡率が多い部位順 (2005年度 統計)

	1位	2位	3位	4位
男性	肺	胃	肝臓	大腸
女性	大腸	胃	肺	肝臓
男女計	肺	胃	大腸	肝臓

\*男性では40歳以上で消化器系のがん(胃、大腸、肝臓)の死亡が5~6割を占めるが70歳以上ではその割合はやや減少し、肺がんと前立腺がんの割合が増加。  
\*女性では、40歳代では乳がん、子宮がん、卵巣がんの死亡が約半数を占めるが、高齢になるほどその割合は減少し、消化器系(胃、大腸、肝臓)と肺がんの割合が増加。



がんの原因の約68%が生活習慣だと考えられています。

がんの原因を調べた研究では、約68%が生活習慣によるものだというデータが出ています。喫煙、飲酒、食事、運動などの生活習慣に気をつけることで、がんになるリスクを確実に低下させることができます。

## ユニオントラベル取扱商品のご案内

### ■宿泊

日本全国の旅館・ホテル・民宿・ペンションなど手配いたします。(公共の宿については出来ないところもあります) 組合大会、研修、忘年会、新年会、お祝事でご家族、ご夫婦、ご友人、グループなどの宿泊にご利用下さい。  
※特に北陸地区の宿泊施設には当社は絶大な信頼をいただいております。自信をもってご紹介できます。

### ■バック旅行

国内・・・メイト、エース、スカイホリデイ、京福ハッピーツアー  
海外・・・ホリディ、ルックJTB、ハローツアー  
ハネムーン、ファミリー、ご友人、グループなど個人旅行にご利用ください。  
※近畿日本ツーリスト、JTB、ANAセールの予約システムを導入しています。各社とまったく同じ条件で予約ができます。

### ■団体旅行

国内、海外のあらゆる旅行の立案、企画、相談、手配をいたします。組合会社のレクリエーション、町内の壮年会、婦人会、子供会、親睦会などにご利用下さい。  
※ご希望、ご予算などそれぞれの要望に合う旅行を提供いたします。  
■パーティー、イベント  
ホテル、旅館でのパーティーや会場を借りてのイベント行事などを手配いたします。  
旗開き会、記念行事、各種お祝事、食事会などにご利用下さい。  
※どのようなパーティー、イベントを考えておられるのか、まずはご相談下さい。  
■きっぷ、チケット  
JR券、私鉄券、航空券、高速バス、フェリー、船など一枚のきっぷから手配いたします。  
JR券についてはお申込からお渡しまで3日程度の余裕をいただきます。劇場、スポーツ観戦等のチケット手配いたします。

## 「すべては勤労者の皆さまのため」



皆さまだけの  
思い出づくり、  
皆さまの要望に  
応えるために  
誓います!

私たちは「お客さまの安心」「お客さまの喜び」を大切にします。感動の共有から広がる喜びを伝えたいと思います。全員がお客さまの立場で考えたクオリティの高いサービスを提供するのが、私たちの誇りと考えます。

旅のコンサルタント・・・  
**ユニオントラベル福井**  
福井市問屋町1-35 ユニオンプラザ福井 1F  
TEL0776-21-2312 FAX0776-26-3982  
E-mail:info@union-fukui.or.jp

## 退職者団体連合 研修会

9月22日(月)ユニオンプラザ福井において、退職者団体連合の会員73名の参加による研修会が開催されました。「グローバル社会の裏側」と題して、連合福井の馬場会長の講演と福祉事業3団体から組織報告が行われました。

講演では、世界的な平和(軍事費)・環境(温暖化)問題やグローバル化社会が格差社会～貧困層(飢餓)の拡大につながっている。日本においては、非正規社員が約33%、年収200～300万円以下がほとんどである。雇用問題(失業・ニート多数)や自殺者数(ここ数年間3万人以上)、生活保護世帯数(100万世帯以上)、貯蓄ゼロ世帯(23%)など、これが先進国といわれる日本の現状なのである。今のときこそ、この社会を変えて行く大きなチャンスが訪れている(運動と政治によって)、と熱弁を奮われ、熱気あふれる講演となりました。その後、労金、全労済、ユニオントラベル福井の3事業団体から、それぞれ現況報告並びに今後のご利用の要請を行いました。

### 2008年度 退職前 ライフプランセミナーを開催



11月1日(土)、労福協や労金、全労済が主(共)催する「退職前ライフプランセミナー」が嶺北と嶺南地域の2会場(福井市・敦賀市)でそれぞれ開催されました(このセミナーは60歳前の勤労者を対象に毎年開催)。主催者を代表して労福協吉田副会長の挨拶のあと、社会保険労務士の青垣氏から「退職前後の準備・手続き及び社会保険制度」について講演が行われました(参加者は152名=昨年より多い)。

内容は、60歳以降の年金支給と継続(再)雇用または雇用保険との兼ね合いや健康保険の加入などについて、具体的な事例も交え詳しい内容説明がありました。

参加された方からは、自分自身の今後の働き方(常時・臨時または働かない)によって、年金・雇用・健康保険(扶養・被扶養含む)の支給や負担が違いため、メモを取りながら真剣なまなざしで聞き入っていました。その後、全労済福井の西端事業推進課長から「退職後の保障」と題して退職後のライフプランニングとともに安心できる保障について説明、次いで北陸労金の石田福井南支店長が「労金友の会」への会員加入(年金を労金口座に指定)のお願いとともに会員のメリット(楽しい行事あり、金上乗定期、感謝品など)について説明を行いました。

### 「ライフサポートセンター福井」 の概況報告 (08年10月末)

今年度、4月からの相談総数は、232件です。(電話161件、来所71件)金銭関係の多重債務相談は、少なくなっていますが、暮らし生活に関わる相談が多くなってきています。労働関係の相談はやや少ない状況です。

なお、専門家・行政・福祉団体等への取次ぎは45件でした。今後においても、相談者の相談内容をじっくりお聞きする中で、問題点を整理し、ベストな解決策(ワンストップサービス\*コーディネーターやアドバイスなど)を提示してまいります。

#### ■法律的な問題

無料で法律相談(顧問弁護士対応)ができます。ご一報いただければ、弁護士へ取次ぎをいたしますので、ご遠慮なくご活用願います。

#### ■センターの相談ネットワーク(ワンストップサービス)

弁護士、司法書士、社労士、連合福井、北陸労金、全労済福井、福井県民生協、県消費者センター、県社協、県労働委員会 等

#### ■フリーダイヤルNo. 0120-629-417

## 2008年度 中部労福協研究集会報告

10月9日(木)~10日(金)、富山市のボルファートとやまにおいて、中部労福協主催の2008年度「中部労福協研究集会」が開催され、中部ブロックの福祉団体等から72名が参加しました。福井県からは、労福協(早見)、県民生協(久島)、労信協(高野)の3名が参加。集会では、中部労福協才田副会長の開会挨拶に続き、主催者である中部労福協山

田会長の「労福協の役割は今後ますます重要となっている」との挨拶のあと、講演を開始しました。集会日程は、二つの講演と特別報告の構成で、今後における福祉活動や労働者に関する欧州の社会保障制度及び蔓延する悪質商法の実態など、それぞれ中身の濃いテーマでした。講師・講演内容等については以下の通りです。

#### 講演Ⅰ

### 「これからの日本社会と労働者自主福祉運動に期待するところ」

講師：早稲田大学社会科学部教授 田村正勝氏

公共福祉サービスを中心とした「福祉」では、限界がある。すべての人々が共に暮らして行ける、支援システムを創り上げる必要があるとして、「自主福祉運動」が求められている。(福祉は、特定の人々=障害者・老人・母子世帯等、に対する限定的なものでは、だめである)

市民の大多数は労働者であり、自主福祉運動は、労働組合、協同組織事業団体や市民団体、NPOなどとの相互連帯や連携をさらに深めていくことで、協同の力とその組織力を持って、

「自主福祉運動」を展開していくことを期待していきたい。

来るべき社会のヴィジョンとコミュニティの再生に向けて、「ゆとり=物心両面」・「公正=機会均等、分配の正義」・「社会的連帯=協同原則」の三位一体となった社会創りが必要である。また新たなものの見方・考え方(パラダイム転換)によって、新しいライフスタイルが生まれることが、「世直し」の契機となるのではないか、という内容でした。



#### 特別報告

### 「欧州労働者福祉視察」

報告者：石川労福協常務理事 綿征一氏

ヨーロッパにおける各国労働組合が中心となって取り組む課題(事業の内容、運営にあたっての人・物・金の手当はどのようにしているのか)などを視察の狙いとして、フランス、ベルギー、イタリアを訪問しました。(訪問日：2008年9月1日から10日間)

各国の特徴点として、フランスは、労使の運営機関で、失業保険料の徴収と給付をしている。

連帯制度があって、低所得者で、支給期限が切れた人を対象に連帯手当というものがある。労働組合は公的就職支援機関と連携して、「個別求職計画」の実施や「職業紹介」をしている。全土に150箇所ある。

ベルギーでは、組織率は70%。これを背景に社会保障制度が充実している。社会保険料の負担は「労使折半」「使用者のみ」「政府支出」の3

つのパターンがある。失業手当は、労働組合が政府に代わって受給者に支給する仕組みになっている。

イタリアでは、各種社会保障や税金などの手続きが、国から労働総同盟・連盟が委託を受けている。労働団体の福祉部門が充実しており、独自のライフサポート制度を創り上げている。

このように、国民の健康や老後のリスクは「社会保障制度の拡充」によりセーフティネットを構築する欧州諸国の理念と「自己責任型」で必要最低限の保障する日本型理念との違いが現われている。

#### 講演Ⅱ

### 「悪徳商法、狙われています！あなたの退職金！」

講師：悪徳商法被害者対策委員会会長 堺次男氏

ワルは今、最高の出番を迎えている！悪徳商法は、未だに多い「振り込め詐欺」だけではない。勧誘・広告・契約方法や商品・サービスなどに問題があるもので、被害が発生している個別の案件は数え上げたらきりがなく、特に、財テク(投機的・利殖)商法や先物取引などは多額の損失になりかねません。あなたの虎の子の退職金が狙われている。

「まさか私がだまされるなんて…」二番目は、「あんなにいい人だったのに…」、三つ目は「業者の話も聞いている中でチョットおかしいな?と思ったのに…」

〈だまされない為に〉

良い話は、意外に大きな落とし穴がある。知らない話には手を出さず。口コミには注意する。電話や飛び込みで訪問に注意する。冷静になって考える(家族等にも相談)。興味の無いものは、きっぱりと断る。

今後も不景気が続くと思えるため、ますます悪質な営業や巧妙な詐欺が増えてくる。特に、団塊世代の大量退職による退職金(5年間:38兆円以上)が、狙われているので、特に注意を払う必要があるという内容でした。



堺次男(プロフィール)  
生活保護の家庭で、昭和25年生まれ、現在58才、昭和49年(今から34年前)、24歳の時、化粧品関係のマルチ商法に引っかかり、新聞に実態を告発。その後、100人の被害者を出し、妻と団体交渉の末、全員が退金を勝ち取ることができ、そのときのまとめ役であった。それがきっかけで、翌年の昭和50年、一人で被害者対策委員会を設立。その1ヵ月後、マルチ商法の会員約200名に取り囲まれ、「引き分け」「悪徳するな」などと脅かされ、投獄されたこともあった。それにもめげず、広範な市民運動を展開し、マルチ商法刑罰法、おぼろげ法制定の原動力になった。数々の悪徳商法を退治し、被害に遭い込んできた人である。今では、全国各地の消費者センターや労働組合、企業、学校など、年間平均40回の講演や著書は10冊出し、論文や新聞連載なども多数あり。

### 2008年生活応援

# 教育ローンキャンペーン 特別金利実施中!!

キャンペーン期間  
2008年11/1 ▶ 2009年4/30

無担保  
変動金利  
年 **1.90%**

※別途、固定金利もご用意。  
※元金返済は、2008年11月1日現在適用中。  
※返済条件を変更された場合、別途手数料が別途必要となります。  
※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

(別途、保証料0.5%が必要)※融資金利優遇制度の適用はございません。

ご融資額 最高 **1,000** 万円  
ご返済期間 最長 **15** 年  
ご返済期間 毎月返済又は、毎月返済・ボーナス返済の併用  
保証 保証機関の保証が必要となります。

- ポイント1 一部返済・繰上返済の手数料が無料です!
- ポイント2 在学中の費用でもお申込みいただけます。
- ポイント3 ご卒業までは、お利息のみの返済でもOK! ※元金返済の期間中は、在学期間内です。

※教育ローンならびに年末キャンペーンの詳細については、もよりのくろうきん>までお問合せください。

北陸ろうきん ホームページで最新情報をお届けしています。  
http://hokurikurokin.or.jp

### 2008年生活応援 年末キャンペーン 実施中!

抽選で  
2008年11/1 **135**名様に  
~2008年12/31

期間中、対象商品をご利用いただいた方に  
抽選で賞品をプレゼント!!

1等 15名様  
JTB旅行券  
[8万円分]

2等 120名様  
北陸特選グルメ  
[・氷見うどん詰合せ  
・能登風味噌漬  
・小鯛の塩づつみ]のセット